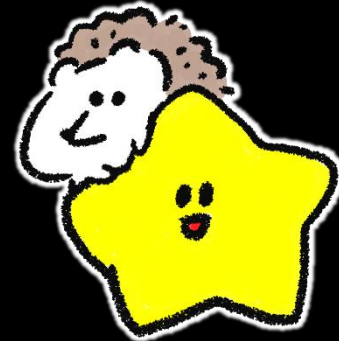
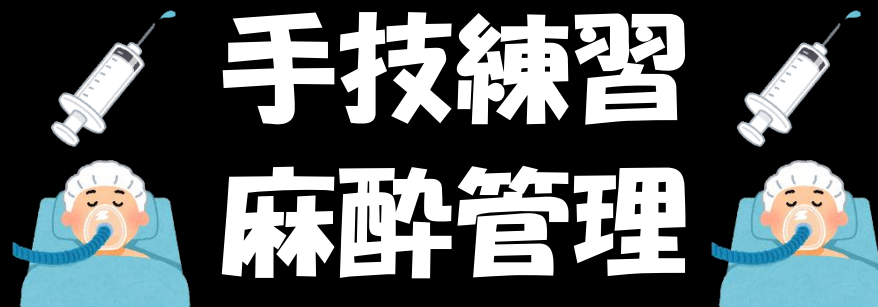


当院麻醉科研修

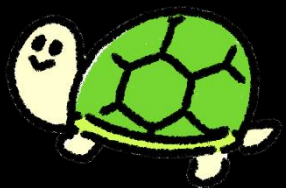




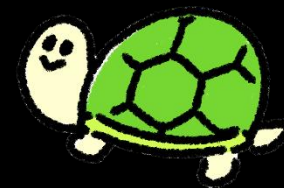
当院麻酔科研修の特徴は…



研修医の希望に沿ってスケジュールが組まれる



研修医の1日（手技練習編）



8：30～

割り当てられた症例の準備（朝1番の症例を1件割り当てられる）

麻酔器の設定，必要物品の準備

9：00～

麻酔導入

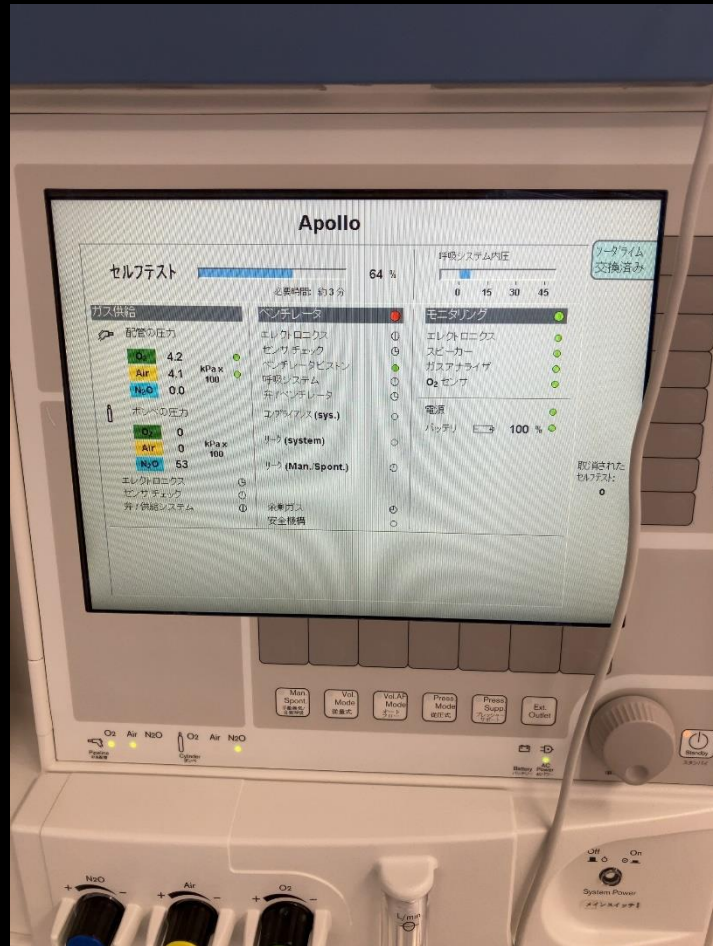
1件目の麻酔導入終了次第，次に手技ができる手術室を探すために場長のピッチに連絡する．次の手術室を探していただきGo！！！！

※麻酔導入は，3～4件/日経験できる．

※場長…その日手術場全体を取り仕切る麻酔科医師（←偉い人）



麻酔器の準備&必要物品の準備





研修医の1日（麻酔管理編）



手術日前日の13:00までに、割り当てられた症例のsummary, 麻酔同意書, 病棟指示, 麻酔計画書を作成する.

8:30~

割り当てられた症例の準備

9:00~

麻酔導入→術中の麻酔管理→抜管→患者退室

※麻酔管理は、最初は1件/日、徐々に2~3件/日受け持ちするようになる.



麻醉管理



Summary作成時に患者の情報収集， 麻醉方法、術後鎮痛についてを検討する。

使用禁忌の薬剤や施行してはいけない手技を確認し， 麻醉計画を立てる。 前日までに上級医にフレゼンテーション， 疑問点の質問， 修正を行う。 その後， 手術場受付に麻醉計画書を提出する。

手術中は， 上級医に確認しながら呼吸循環管理， 鎮痛鎮静管理を行う。

毎日変わる上級医のワザをマネする， ゲットする



当院麻酔科医師 (伝説のポ○モンに近い存在であった)



当院麻酔科医師は…

手術場とペインクリニック外来が主な生息地で、病棟に出現することは滅多にありません。救急当直をしていても麻酔科にコンサルテーションする症例がないため、お会いする機会がなくベールに包まれた存在でした（笑）

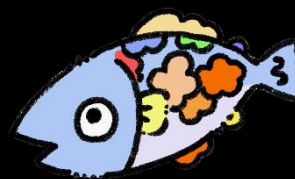
しかし…

当院麻酔科研修を経験して、とんでもなく指導力が高く、失敗してもチャレンジさせてくださる先生方が沢山いらっしゃることに気が付いてしまいました。

他の研修医にも当院麻酔科研修を勧めています。



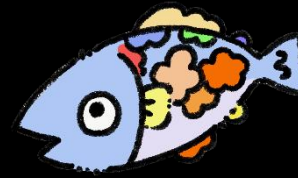
研修医の声



- ・ 麻酔科医師の指導力が高い，熱心，丁寧だった
- ・ 手技（気管挿管，末梢ルート確保，A-line，CVなど）を沢山経験できた
- ・ 手技メインでの研修は，1カ月で100件近くの気管挿管を練習できた
- ・ 市中病院では経験できない，大学病院ならではの難しい症例を経験できた



研修医の声



- ・とにかく症例数が多いため、研修医が複数人同時期にローテーションしていても手技の取り合いが起こらなかった

- ・希望やニーズに沿った研修ができた

※希望：手技メインで研修，麻酔管理メインで研修など

※ニーズ：麻酔科志望ではない場合，志望している科で必要な手技を沢山経験させていただけるなど

最後に…

当院手術場は麻酔科医師のみならず、執刀する各科医師、メディカルスタッフから研修のサポートをしていただける環境です。

是非、見学、研修にお越しください。

まさか私が麻酔科専攻医に…
となっているかもしれません…

麻酔科標榜医、麻酔科専門医ゲットしましょ

